

『絵・ポスターコンテスト』 & 『流氷まつりバター作り体験』

全国的に記録的な寒波の中、今年も例年恒例の「絵・ポスターコンテスト」、流氷まつり会場にて「バター作り体験」を開催致しました。

「絵・ポスターコンテスト」では、地域内の未就学児、小学生から「みぢかな農み〜つけた」というテーマで85点の作品を応募して頂きました。子供たちの豊かな想像力と発想力、画力に眼を見張るものがあり、毎年入賞の選考には頭を悩ませます。

2月9日の表彰式では多くの受賞者に参加してもらい、緊張した様子で賞状・賞品を受け取っていました。

「バター作り体験」は例年に比べて寒い中でも、沢山のの人に集まってもらえました。

しかしながら寒い環境下はバター作りには適さず、皆さん悪戦苦闘していました。

予定時間が迫る中、顔を真っ赤にして、なかなか出来ないバターの入ったペットボトルを必死に振る姿が印象的でした。

青年部活動を通じて、消費者に酪農は身近なものであり、未来の農業を背負う若い力を感じてもらえると嬉しいです。

(文：青年部 眞家 裕史)



入賞者で記念に1枚



開始前から長蛇の列



大盛況のバター作り体験



寒い中頑張ってバターを作りました



ホットミルクで温まってね

熱血!

青年部!

Vol.51

獅子座
7/23~8/22

【全体運】 思い込みが失敗を招く原因になりがち。柔軟な発想を心掛けて。リラックスするには好きな香りの入浴剤が最適
【健康運】 ゆったり構えて過ごすのが健康の秘訣(ひけつ)に
【幸運の食べ物】 シイタケ



大賞 石崎 結愛

青年部長賞



池田 はな



田島 誠也

よつ葉賞



江川 夢来



山田 準輝

JAオホーツクはまなす賞



及川 里音



成田 優羅



武原 柚菜

青年部賞



古川 凜



池端 蒼仁

流水科学センター賞



田代 真梨



富宅 彩音



猿子 希

青年部学習会

2月12日に「人との接し方」をテーマとした学習会を開催致しました。

家族を中心とする経営が基本となる農業は親子間・夫婦間の理解と連携が大切であることから、話す側と伝える側の違いや注意点などを再認識する大変有意義な学習会となりました。

また、近年の農業経営は従業員や実習生など家族以外の労働力確保もまだまだ課題と



なっている状況にあり、辞める人と長く働いてくれる人の違い、その原因や雇用側が気を付けるべき事などを実際の農業現場で起こった例を交えながら学ぶことが出来ました。

青年部員にもご両親から経営を引き継いだり、外国人研修生・実習生受入れ農家が増えてきている事を踏まえ、部員の交流親睦事業を通じてさらなる情報共有の場を今後も大切にしていきたいと思えます。

(文：青年部 高野 大地)



地元学校給食に

「オホーツクはまなす牛」提供

当農協エリア内の小中学校の給食に「オホーツクはまなす牛」を提供致しました。

オホーツクはまなす牛は紋別市6戸、滝上町1戸の畜産農家がホルスタイン肥育牛を年間3、200頭ほど出荷しておりますが、紋別市・滝上町・西興部村の子供たちに地元産牛肉の美味しさを知ってもらうため、北海道産牛肉消費拡大強化対策事業を活用し、小中学校に食材を提供する取り組みを行っております。

今年度は115kgを提供し12月20日に紋別市内小中学校9校で「はまなす牛ハヤシライス」が提供されました。

潮見小学校3年2組の教室では児童25人が「うまい!」と喜びながらハヤシライスを平らげ、担任の先生は「普段はおかわりしない子が2杯目を求めている」と驚いておりました。

また、紋別給食センターからも「地元の食材を使った給食は、子供の食育につながっている。今後も様々な場面で地元食材を活用していきたい」と話しておりました。

国内で生産されている安心・安全な食材に興味・関心を持ってもらい、農業に関する仕事を将来の選択肢としてもらう事で、将来的な農畜産業の担い手育成としての食育活動の支援を今後も行って参ります。



天秤座

9/23~10/23

【全体運】 気持ち不安定になる気配。身の回りを片付けると気持ちが落ち着くので、試してみてください。念入りな掃除も効果大
 【健康運】 体力過信はNG。定期的に休息を取って
 【幸運の食べ物】 タイ